

平成 21 年度
(社)日本地すべり学会関東支部総会

議 案 書



平成 21 年 6 月 5 日
東京大学武田先端知ホール

平成 21 年度
社団法人日本地すべり学会関東支部
総 会 次 第

日時：平成 21 年 6 月 5 日（金）（13:00～14:00）
場所：東京大学武田先端知ホール（東京都）

1. 開 会

2. 支部長挨拶 （群馬大学 鶴飼恵三 教授）

3. 来賓挨拶 （(社) 日本地すべり学会長 新潟大学 丸井英明 教授）

4. 議 事

第 1 号議案	平成 20 年度事業報告承認の件	資料 P 1
第 2 号議案	平成 20 年度事業決算承認の件	資料 P 4
第 3 号議案	平成 21 年度事業計画（案）承認の件	資料 P 6
第 4 号議案	平成 21 年度事業予算（案）承認の件	資料 P 7
第 5 号議案	平成 21 年度役員名簿（案）承認の件	資料 P 8

5. そ の 他

6. 閉 会

(第1号議案)

(社) 日本地すべり学会関東支部 平成20年度事業報告

1. 会 議

(1) 総会

平成20年6月13日(金) 東京大学工学部武田先端知ホール
(正会員数468名のうち、出席者38名、委任状198名)

(2) 運営委員会

第1回 平成20年5月19日 出席者：8名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
第2回 平成21年3月2日 出席者：6名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)

(3) 幹事会

第1回 平成20年5月19日 出席者：19名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
第2回 平成20年12月22日 出席者：18名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
第3回 平成21年1月16日 出席者：14名 (場所 群馬県庁17階172会議室)
第4回 平成21年3月2日 出席者：13名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)

(4) 第47回研究発表会関連(場所：神奈川県箱根町)

① 実行委員会

第2回 平成20年8月26日 出席者：17名 (場所 箱根町湯本富士屋ホテル)
(※第1回は、平成19年度に開催)

② 幹事会

第3回 平成20年6月30日 出席者：17名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
第4回 平成20年7月30日 出席者：19名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
(※第1回、第2回は、平成19年度に開催)

③ 作業部会

第2回 平成20年6月30日 出席者：17名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
第3回 平成20年7月30日 出席者：32名 (場所 国土防災技術(株)本社会議室)
(※第1回は、平成19年度に開催)

④ 合同最終会議(報告会)

平成21年1月16日 出席者：34名 (場所 神奈川県横浜西合同庁舎)

2. 事業

2.1 シンポジウムおよび現地検討会等

(1) 平成20年度(社)日本地すべり学会関東支部総会・シンポジウム

- ① 日時：平成20年6月13日(金)
- ② 場所：東京大学武田先端知ホール
- ③ 参加者：114名
- ④ 主催：(社)日本地すべり学会関東支部
後援：(社)地盤工学会関東支部
講演：2題

○「中国における最近の大規模地すべり災害に関する事例研究：地すべり機構と危機管理」

成都理工大学教授 黄潤秋 先生

汶川大地震の発生により講演者の来日中止による内容変更

「四川省汶川大地震・地すべり災害報告」

群馬大学：鶴飼先生、蔡先生、国土防災技術(株)：山田氏

○「大規模な地すべり・崩壊の発生場に関する2・3の私見」

千葉大学名誉教授 古谷尊彦 先生

(2) 現地検討会

- ① 日時：平成20年11月25日(火)
- ② 場所：群馬県甘楽町内久保地内
—平成19年台風9号で発生した内久保地すべり—
- ③ 参加者：25名
- ④ 協力：群馬県環境森林部、パシフィックコンサルタンツ(株)
- ⑤ 内容：平成19年度現地検討会に引き続き、その後行われた調査ボーリング等の機構調査結果を踏まえた上で、現地踏査及び室内討論会を行った。

—参考—

過年度開催地

- ・平成18年度 群馬県(10月)、神奈川県(11月)
- ・平成19年度 群馬県(11月)

(3) 日中地すべりシンポジウム

平成20年10月下旬に中国で開催予定であったが、平成20年8月の研究発表会全国大会の折に汶川大地震の現況を報告することで代行した。

2.2 ニュースレターの発行

3月に発行

2.3 第47回研究発表会(場所:神奈川県箱根町)

- ① 開催日：平成20年8月26日(火)～平成20年8月29日(金)
- ② 開催場所：メイン会場 湯本富士屋ホテル(研究発表会等)
サブ会場 神奈川県立生命の星・地球博物館(県民講演会)
- ③ 主な日程：

8月26日(火)	14:00～16:00	県民講演会(中・高生対象)
8月27日(水)	9:00～10:00	受付
	10:00～10:40	開会式, 表彰式
	10:40～12:00	特別講演
	13:00～17:00	研究発表会
	18:00～20:00	意見交換会
8月28日(木)	9:00～17:00	研究発表会
	17:00～17:15	閉会式
8月29日(金)	8:00～17:00	現地見学会

(第2号議案)

(社) 日本地すべり学会関東支部 平成20年度事業決算

平成20年度 日本地すべり学会関東支部決算

会計期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	H20予算額	H20決算額	予算比*	摘 要
1.本部助成金	300,000	300,000	0	
2.事業収入	610,000	531,000	▲ 79,000	
総会・シンポジウム	160,000	226,000	66,000	
意見交換会	200,000	180,000	▲ 20,000	
現地検討会	250,000	125,000	▲ 125,000	
3.全国大会助成金返金	0	200,000	200,000	
4.雑収入	0	6,871	6,871	利息,図書売り上げ
5.繰越金	607,295	607,295	0	
合 計	1,517,295	1,645,166	127,871	

*予算比=H20決算額-H20予算額

【支出の部】

(単位:円)

科 目	H20予算額	H20決算額	予算比**	摘 要
1.事業費	1,070,000	592,329	477,671	
総会・シンポジウム	410,000	140,144	269,856	
意見交換会	200,000	168,000	32,000	
現地検討会	260,000	84,185	175,815	
全国大会助成金	200,000	200,000	0	
2.管理費	447,295	64,703	382,592	
会議費	30,000	25,115	4,885	
通信運搬費	70,000	9,485	60,515	
事務費	30,000	30,103	▲ 103	
予備費	317,295	0	317,295	
合 計	1,517,295	657,032	860,263	

**予算比=H20予算額-H20決算額

(収入)1,645,166-(支出)657,032=(繰越金)988,134

平成 20 年度 会計監査報告

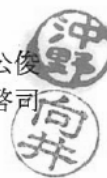
(社) 日本地すべり学会関東支部の会計について監査した結果を報告いたします。

平成 21 年 6 月 5 日

会計監査

沖野公俊

向井啓司



記

1 監査期間

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 21 年 3 月 31 日

2 監査対象

(1) 現金出納簿

(2) 予算差引簿

(3) 収入証拠書

(4) 支出証拠書

3 結果

(1) 諸帳簿の記録は適正であり、預金高および現金は出納簿と符合している。

預金残高 988.134

現金 0

(2) 予算の執行は適正である。

(第3号議案)

(社) 日本地すべり学会関東支部 平成21年度事業計画 (案)

1. 会 議

(1) 総会

平成21年6月5日(金) 東京大学武田先端知ホール

(2) 運営委員会

第1回 平成21年5月14日 出席者：9名(場所：国土防災技術(株)本社会議室)

第2回 平成22年3月

(3) 幹事会

第1回 平成21年5月14日 出席者：16名(場所：国土防災技術(株)本社会議室)

第2回 平成21年7月21日

第3回 平成21年12月

第4回 平成22年3月

2. 事 業

2.1 シンポジウムおよび現地検討会

(1) 平成21年度(社)日本地すべり学会関東支部 シンポジウム

- 講演：「森林の持つ斜面崩壊防止機能」日本大学生物資源科学部教授 阿部和時
- 講演：「森林根系の崩壊防止機能—信州大学農学部治山学研究室の森林根系研究成果より」
信州大学農学部教授 北原 曜

- ① 日時：平成21年6月5日(金)
- ② 場所：東京大学武田先端知ホール
- ③ 主催：(社)日本地すべり学会関東支部
後援：(社)地盤工学会関東支部

(2) 現地検討会

- ① 日時：平成21年10月
- ② 場所：未定
＜過年度開催地＞ 平成18年度 群馬県(10月), 神奈川県(11月)
平成19年度 群馬県(11月)
平成20年度 群馬県(11月)

(3) 日中地すべりシンポジウム

- ① 日時：平成21年9月
- ② 場所：未定

2.2 ニュースレターの発行

年2回の発行(7月, 3月)

(第4号議案)

(社) 日本地すべり学会関東支部 平成21年度事業予算(案)

平成21年度 日本地すべり学会関東支部予算(案)

会計期間:平成21年4月1日～平成22年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科目	H20予算額	H21予算額	前年比*	摘要
1.本部助成金	300,000	200,000	▲ 100,000	
2.事業収入	610,000	610,000	0	
総会・シンポジウム	160,000	160,000	0	(2千円*80人)
意見交換会	200,000	200,000	0	(5千円*40人)
現地検討会	250,000	250,000	0	(5千円*50人)
3.雑収入	0	5,000	5,000	利息、図書
4.繰越金	607,295	988,134	380,839	
合計	1,517,295	1,803,134	285,839	

*前年比=H21予算額-H20予算額

【支出の部】

(単位:円)

科目	H20予算額	H21予算額	前年比**	摘要
1.事業費	1,070,000	1,270,000	200,000	
総会・シンポジウム	410,000	410,000	0	
意見交換会	200,000	200,000	0	
現地検討会	260,000	260,000	0	
全国大会助成金	200,000	0	▲ 200,000	
日中地すべりシンポジウム	0	400,000	400,000	
2.管理費	447,295	533,134	85,839	
会議費	30,000	60,000	30,000	
通信運搬費	70,000	80,000	10,000	
事務費	30,000	70,000	40,000	
予備費	317,295	323,134	5,839	繰越金他
合計	1,517,295	1,803,134	285,839	

**前年比=H21予算額-H20予算額

(第5号議案)

(社)日本地すべり学会 関東支部
平成21年度 役員・運営委員・幹事名簿 (案)

役職		氏名(担当)	所 属 等
役員	支部長	鵜飼恵三	国立大学法人 群馬大学 大学院 工学研究科
	副支部長	井口 隆	独立行政法人 防災科学技術研究所 防災システム研究センター
	監 事	沖野公俊	群馬県 環境森林部 森林保全課
		向井啓司	(財)砂防・地すべり技術センター 斜面保全部
運営委員		天野一男 後藤 聡 鈴木輝一	国立大学法人 茨城大学 理学部 地球生命環境学科 国立大学法人 山梨大学 大学院 医学工学総合研究部 国立大学法人 埼玉大学 大学院 理工学研究科
		後藤宏二 加藤昭広 原 義文	国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所 林野庁 関東森林管理局 治山課 独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ
		網倉 孝 吉田 隆 望月 実 池田純一	神奈川県 県土整備部 砂防海岸課 栃木県 県土整備部 砂防水資源課 山梨県 県土整備部 砂防課 群馬県 県土整備部 砂防課
役員	幹事長	若井 明彦 (総括)	国立大学法人 群馬大学 大学院 工学研究科
	副幹事長	関口辰夫 (特別)	国土交通省 国土地理院 地理調査部 防災地理課
幹 事		蔡 飛 (企画)	国立大学法人 群馬大学 大学院 工学研究科
		佐藤 剛 (企画)	帝京平成大学 現代ライフ学部 経営マネジメント学科
		執印康裕 (企画)	国立大学法人 宇都宮大学 農学部 森林科学科
		石田孝司 (企画)	独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ
		岡本 隆 (特別)	独立行政法人 森林総合研究所 水土保持研究領域
		井上敬資 (企画)	独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所
		宮川一郎 (企画)	山梨県 県土整備部 砂防課
		小内 薫 (企画)	神奈川県 県土整備部 砂防海岸課
		橋爪力三 (企画)	栃木県 県土整備部 砂防水資源課
		蜂須賀之夫 (企画)	群馬県 環境森林部 森林保全課
		小野田 敏 (広報)	アジア航測(株) プロジェクト推進室
		菅野孝美 (広報)	川崎地質(株) 防災設計部
		斎藤築也 (総務)	国土防災技術(株) 東京支店
		小林 豊 (総務)	日本サーベイ(株)
		櫻井正明 (企画)	(株)山地防災研究所
		座間俊男 (企画)	(株)ダイヤコンサルタント 関東支社
		柴崎達也 (総務)	国土防災技術(株) 技術本部
		杉本 隆 (企画)	日本工営(株) 首都圏事業部
		藤原民章 (会計)	日本工営(株) 首都圏事業部
		宮本浩二 (広報)	応用地質(株) 東京本社 技術センター
		長谷川陽一 (総務)	国土防災技術(株) 技術本部
		西元研二 (広報)	(株)日さく 東日本支社 調査部

は新任

各担当の分掌業務(アンダーラインは主務者)

総務：支部の事務，總會等支部の会議の企画，事務に関する事項

会計：現金・預金等・金銭の出納・保管・銀行印の管理，決算書の作成，その他会計に関する事項

広報：広告宣伝・ニュースレター等，広報活動の計画，実施に関する事項

企画：シンポジウム・現地検討会等支部の事業の計画，実施に関する事項

特別：總會・シンポジウム・現地検討会等の企画，実施に関する事項

(社) 日本すべり学会 関東支部 運営規程

- 第 1 条** (社) 日本地すべり学会支部設置規程 (以下「支部設置規程」という) 第 1 1 条に基づいて、(社) 日本地すべり学会関東支部 (以下「支部」という) の「運営規程」を定める。
- 第 2 条** 支部会員は、関東に在住、居住または、勤務する (社) 日本地すべり学会の正会員並びに学生会員をもって構成する。
- 第 3 条** 支部に役員 (支部長、副支部長、監事)、顧問、運営委員、幹事長、副幹事長、幹事を置く。
- | | |
|------|----------|
| 顧問 | 若干名 |
| 支部長 | 1 名 (役員) |
| 副支部長 | 若干名 (〃) |
| 監事 | 2 名 (〃) |
| 運営委員 | 若干名 |
| 幹事長 | 1 名 |
| 副幹事長 | 若干名 |
| 幹事 | 若干名 |
- 第 4 条** 支部長、副支部長、監事は、前年度の運営委員会が支部会員のうちから推薦し、総会において承認を得る。
2. 顧問、運営委員、幹事長、副幹事長 及び 幹事は、支部長が委嘱する。
 3. 支部長、副支部長、監事の任期は「支部設置規定」に準ずるものとする。
 4. 第 3 条の支部長、副支部長、監事 以外の任期は原則 2 年とし、再任は妨げない。
- 第 5 条** 支部長、副支部長、監事 及び 運営委員の任務は、「支部設置規程」に準ずるものとする。
2. 顧問は支部の会務に対して助言を与えるものとする。
 3. 幹事は支部事業に関する実務を行い、幹事長はこれを総括する。副幹事長は幹事長を補佐する。
- 第 6 条** 総会は年 1 回開催するものとする。
2. 年度の初頭時期など、やむを得ない事由により、支部総会の議を経ずに経費支出を行おうとする場合は、支部長による書面での事前決裁をこれに代えるものとする。なお、支部総会において、当該支出に関する遡及的な了承を得なければならない。
- 第 7 条** 支部の会議は、総会、役員会、運営委員会 及び 幹事会とする。ただし、役員会には幹事長、副幹事長を含むものとする。
2. 総会、役員会 及び 運営委員会の召集、定足数、議決等は、「(社) 日本地すべり学会定款」に準ずるものとする。
 3. 幹事会は幹事長が召集し、必要に応じて役員会の参加を求めることができる。支部運営を円滑に行うため、幹事会に総務、会計、広報、企画の担当を置く。
 4. 支部長が必要と認めるときは、委員会を設置することができる。
- 第 8 条** 支部の経費は本部助成金、協賛金、寄付金 及び その他の収入をもってあてる。
2. 支部の経費は毎事業年度末付けで学会本部へ報告する。
- 第 9 条** 支部の事業年度は、毎年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。
- 第 10 条** 別に定める支部表彰規程に基づき表彰を行うことができる。
- 第 11 条** この規程を改廃しようとするときには、総会の議決を経なければならない。

付 則

1. 本運営規程は、平成 18 年 4 月 28 日から施行する。
2. 第 6 条 2. を平成 19 年 6 月 1 日に改訂する。

会場地図

■武田先端知ホール（総会及びシンポジウム）

東京都文京区弥生 2-11-16 東京大学工学部内 TEL 03-5841-1163

地下鉄南北線「東大前」駅下車 徒歩 8 分、千代田線「根津」駅下車 徒歩 5 分

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

■山上会館（東京大学構内・三四郎池となり）

意見交換会会場 17:30~

